

第131期中間報告書

2019年4月1日から2019年9月30日まで

TAKEBISHI REPORT

131

株
主
の
皆
様
へ



証券コード:7510

伝統と革新が調和する町 京都。

ここで育った技術商社“たけびし”だからこそ、
できることがあるはずです。

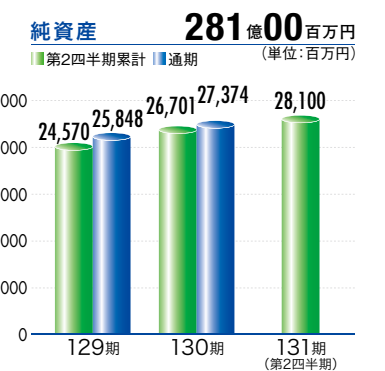
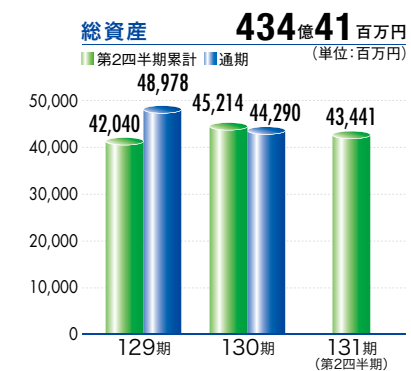
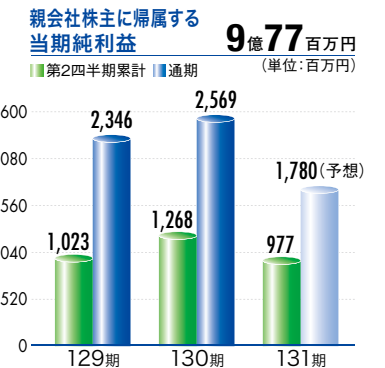
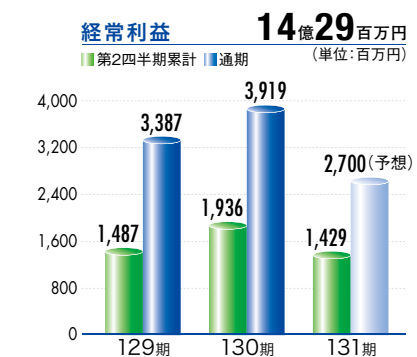
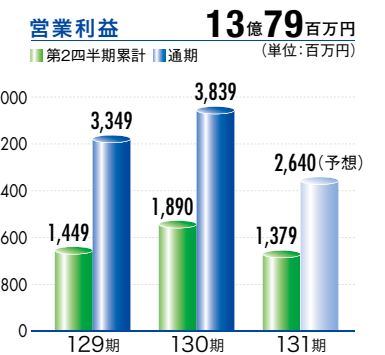
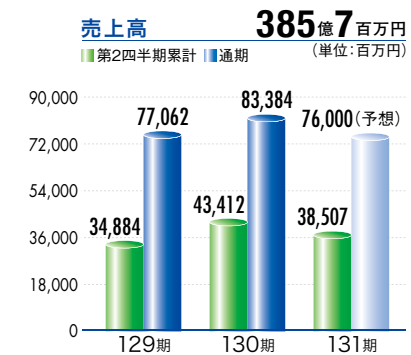
私たちはこれからも、時代と共に変わり続ける
お客様のご要望に真摯に耳を傾け、
知恵を絞り、工夫を凝らして新しい未来を創造してまいります。

株主の皆様には、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。
当社は1926年の創業以来、京都・滋賀地区を主力地盤に、
三菱電機製品を中心とした産業用電機・電子機器を取扱う技術商社として、
多くのお客様に支えられながら今日の経営基盤を築いてまいりました。
現在では営業拠点を7支店・1営業所、関係会社7社（国内3社・海外4社）へと拡大し、
主力の三菱電機製品と多くのパートナー製品に加え、当社独自の技術力を活かした
オリジナル製品の開発を進めながら、お客様の多様なニーズにお応えしてまいりました。
“たけびし”は、産業機器、半導体・デバイス、社会インフラ、情報通信という
社会のあらゆるシーンにおいて、お客様の満足と感動を提供し続ける“トータルソリューション技術商社”として、
時代の最先端で挑戦を続けてまいります。
“京都発 最強の技術商社”を目指し、これからも皆様と共に歩んでまいり所存です。
今後ともご愛顧の程よろしくお願い致します。

代表取締役社長 小倉 勇



決算ハイライト(連結)



連結貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

科 目		当 第 2 四 半 期 連 結 会 計 期 間 末 (2019年9月30日現在)	前 連 結 会 計 年 度 末 (2019年3月31日現在)
資 産 の 部			
流 動 資 産	33,766	35,260	
固 定 資 産	9,675	9,029	
POINT.① 資 産 合 計	43,441	44,290	
負 債 の 部			
流 動 負 債	14,083	15,514	
固 定 負 債	1,257	1,400	
POINT.② 負 債 合 計	15,340	16,915	
純 資 産 の 部			
株 主 資 本	26,949	26,325	
その他の包括利益累計額	1,150	1,048	
POINT.③ 純 資 産 合 計	28,100	27,374	
負 債 純 資 産 合 計	43,441	44,290	

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

科 目		当 第 2 四 半 期 連 結 累 計 期 間 〔 2019年4月 1日から 2019年9月30日まで 〕	前 第 2 四 半 期 連 結 累 計 期 間 〔 2018年4月 1日から 2018年9月30日まで 〕
売 上 高	38,507	43,412	
売 上 原 価	33,411	37,646	
売 上 総 利 益	5,096	5,765	
販売費及び一般管理費	3,716	3,874	
営 業 利 益	1,379	1,890	
営 業 外 収 益	108	114	
営 業 外 費 用	58	69	
経 常 利 益	1,429	1,936	
特 別 利 益	39	—	
特 別 損 失	0	1	
税金等調整前四半期純利益	1,469	1,935	
法人税、住民税及び事業税	431	685	
法人税等調整額	60	△ 18	
四 半 期 純 利 益	977	1,268	
親会社株主に帰属する四半期純利益	977	1,268	

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)			(単位:百万円)	
科 目		当 第 2 四 半 期 連 結 累 計 期 間 〔 2019年4月 1日から 2019年9月30日まで 〕	前 第 2 四 半 期 連 結 累 計 期 間 〔 2018年4月 1日から 2018年9月30日まで 〕	
POINT.④	営 業 活 動 による キャッシュ・フロー	1,480	△ 14	
POINT.⑤	投 資 活 動 による キャッシュ・フロー	△ 488	△ 96	
POINT.⑥	財 務 活 動 による キャッシュ・フロー	△ 267	△ 527	
現金及び現金同等物に 係る換算差額		△ 0	△ 13	
現金及び現金同等物の 増 減 額		724	△ 651	
現金及び現金同等物の 期 首 残 高		4,657	6,615	
現金及び現金同等物の 四 半 期 末 残 高		5,382	5,963	

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

財務ポイント

POINT.① 資産合計(流動・固定資産)
当第2四半期連結会計期間末における資産の残高は、流動・固定合計で前連結会計年度末比8億48百万円減少し、434億41百万円となりました。これは主に、売上債権の減少13億16百万円によるものであります。

POINT.② 負債合計(流動・固定負債)
当第2四半期連結会計期間末における負債の残高は、流動・固定合計で前連結会計年度末比15億74百万円減少し、153億40百万円となりました。これは主に、仕入債務の減少8億85百万円によるものであります。

POINT.③ 純資産合計
当第2四半期連結会計期間末における純資産の残高は、前連結会計年度末比7億25百万円増加し、281億0百万円となりました。これは主に、利益剰余金の増加6億24百万円によるものであります。

POINT.④ 営業活動によるキャッシュ・フロー
営業活動の結果獲得した資金は、14億80百万円(前年同期は14百万円の使用)となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益が14億69百万円あったことによるものであります。

POINT.⑤ 投資活動によるキャッシュ・フロー
投資活動の結果使用した資金は、4億88百万円(前年同期は同96百万円)となりました。これは主に、長期前払費用の取得による支出が4億0百万円あったことによるものであります。

POINT.⑥ 財務活動によるキャッシュ・フロー
財務活動の結果使用した資金は、2億67百万円(前年同期は同5億27百万円)となりました。これは主に、配当金の支払額が3億53百万円あったことによるものであります。

産業機器システム

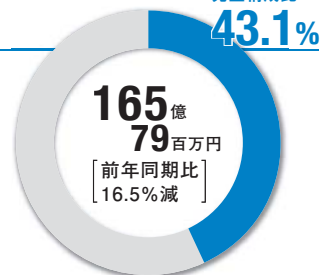
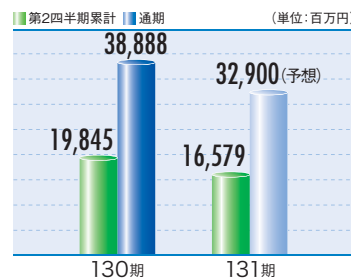


Industrial equipment and Systems

概況

産業機器システム分野においては、装置システムが液晶製造装置関連を中心に増加したものの、前年同期にあった産業用加工機の大口案件の影響に加え、半導体製造装置、衛生関連向け等でFA機器が低調に推移したことから、この部門全体では売上高前年同期比16.5%の減となりました。

売上構成比



売上高

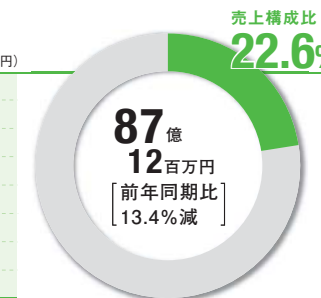


社会インフラ



Social Infrastructure

社会インフラ分野においては、病院向け放射線治療装置やCT、MRI等の診断装置が増加したものの、前年同期にあった大口特高変電設備案件の影響により、この部門全体では売上高前年同期比13.4%の減となりました。



概況

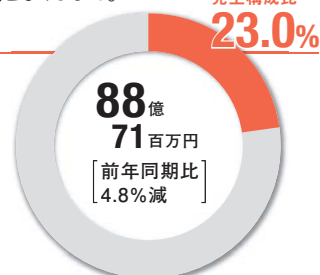
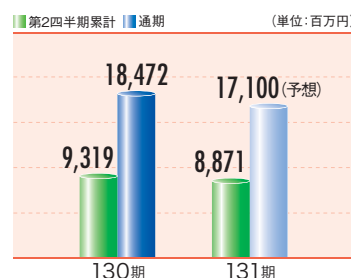
売上高

社会・情報通信事業

概況

半導体・デバイス分野においては、電子ペーパー等の表示デバイスや家電、セキュリティ関連のODMビジネス、駅務関連向けデバイスが増加したものの、半導体製造装置、産業機器関連向け半導体が減少したことから、この部門全体では売上高前年同期比4.8%の減となりました。

売上構成比



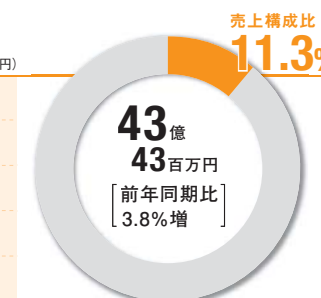
売上高

Semiconductors and Devices

半導体・デバイス



情報通信分野では、主力の携帯電話が不採算店舗の閉店に伴い減少したものの、情報システムがアミューズメント向け等で増加したことから、この部門全体では売上高前年同期比3.8%の増となりました。



概況

売上高

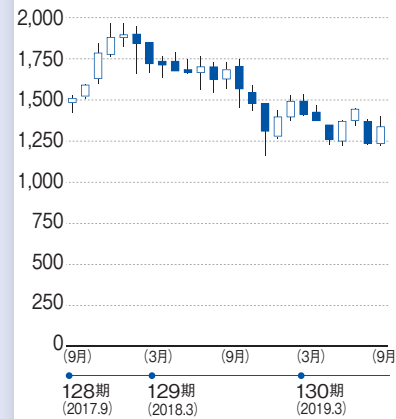
Information and Communications equipment

情報通信

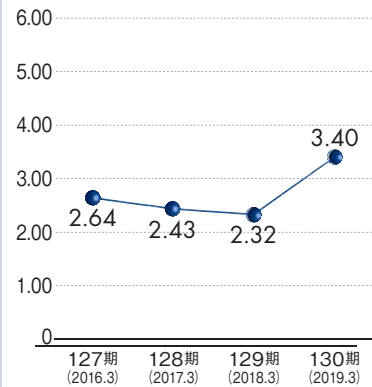


株価・配当利回りの推移

株価 (単位:円)

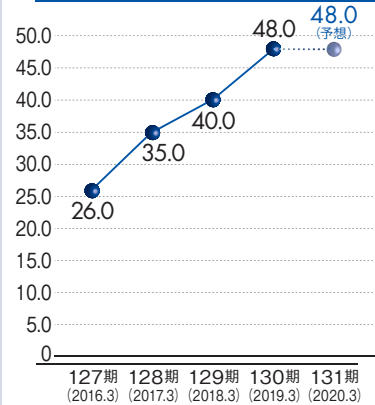


配当利回り (単位:%)

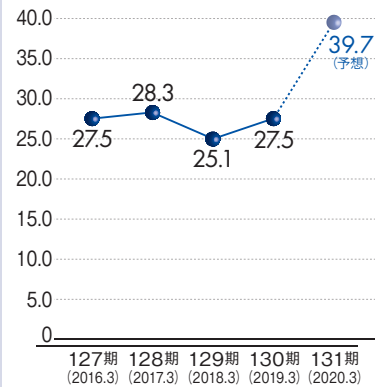


1株当たり配当金・配当性向の推移

1株当たり配当金 (単位:円)

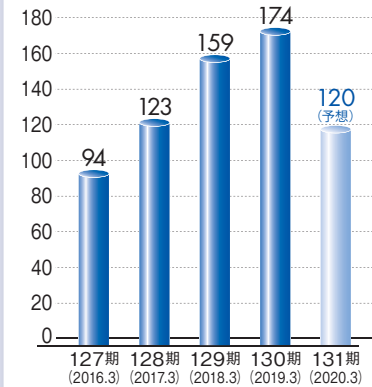


配当性向 (単位:%)



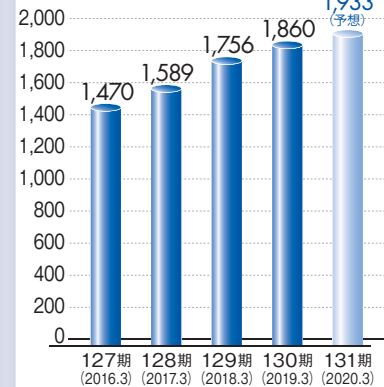
1株当たり当期純利益・1株当たり純資産の推移

1株当たり当期純利益 (単位:円)



(注)円未満を切り捨てて表示しております。

1株当たり純資産 (単位:円)



(注)円未満を切り捨てて表示しております。

Topics | 企業活動

— 京都市西京極総合運動公園陸上競技場兼球技場 —

ネーミングライツ取得

当社は、長きに渡り京都で育ってきた企業として、地域社会に貢献できる企業でありたいとの想いから、京都市西京極にある当施設のネーミングライツを取得致しました。(2019年8月1日より「たけびしスタジアム京都」に名称変更)

当社は、これからも様々な企業活動を通して、社会に貢献できる企業を目指して参ります。

ネーミングライツ：施設などに対して命名することができる権利

会社情報

商 号 株式会社 たけびし
英文商号 TAKEBISHI CORPORATION
設 立 1926年4月24日(大正15年)
資 本 金 25億5,472万5,400円
上 場 市 場 東京証券取引所市場第一部
人 員 従業員(連結)609人(単独)400人
総人員(連結)737人(単独)433人
※総人員には臨時雇用を含む。
本 社 京都市右京区西京極豆田町29番地
支 店 東京(横浜市港北区) 名古屋(名古屋市中村区)
滋賀(滋賀県彦根市) 栗東(滋賀県栗東市)
畿北(京都府福知山市) 大阪(大阪市北区)
九州(福岡市博多区)
営 業 所 甲府(山梨県甲府市)
関 係 会 社 国内:(株)フジテレコムズ、(株)TSエンジニアリング、
竹菱興産(株)
海外: 竹菱香港有限公司、竹菱香港有限公司 深圳連絡事務所
竹菱(上海)電子貿易有限公司
TAKEBISHI EUROPE B.V.
TAKEBISHI (THAILAND) CO.,LTD.

ホームページ <http://www.takebishi.co.jp>

役員及び執行役員

取締役会長	藤原宏之	之
代表取締役社長	小倉本之	勇
取締役専務執行役員	橋本孝	博
取締役上席常務執行役員	亀井正	孝
取締役執行役員	西田正	憲
取締役執行役員	坂口和	彦
取締役執行役員	岡垣浩	志
取締役執行役員	中内克	寛
取締役(相談役)	岩田武	久
社外取締役	粕尾弘	行
取締役(常勤監査等委員)	松木茂	明
社外取締役(監査等委員)	河本善	行
社外取締役(監査等委員)	山田紀	夫
常務執行役員	竹中秀夫	

株式情報

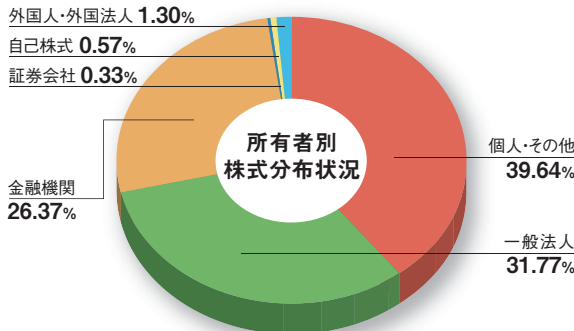
- 発行可能株式総数：28,280,000株
- 発行済株式の総数：14,798,600株
- 株主数：13,597名

大株主の状況

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
三菱電機株式会社	2,340	15.90
株式会社立花エレテック	1,059	7.20
株式会社サンセイテクノス	763	5.19
たけびし従業員持株会	702	4.78
株式会社三菱UFJ銀行	562	3.82
矢野チズ子	438	2.98
株式会社京都銀行	428	2.91
三菱UFJ信託銀行株式会社	326	2.22
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	265	1.80
京都中央信用金庫	253	1.72

(注) 1.持株比率は自己株式(83,832株)を控除して計算しております。
2.株式会社立花エレテックの持株数には、株式会社立花エレテックが退職給付信託の信託財産として拠出している当社株式600千株(持株比率4.08%)を含んでおります。

株式分布状況



株主様
向け

INFORMATION



IRサイトのご案内

当社のIRサイトでは、IRニュースや決算情報、業績ハイライト等を掲載しています。最新情報を分かりやすくご提供できるよう取組んでおりますので、ぜひご覧ください。



最新情報 IRニュース・決算情報をご覧ください。



業績ハイライト 過去からの業績推移等をグラフでご覧いただけます。

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会 6月下旬
定時株主総会 3月31日
剰余金の配当 期末3月31日
中間9月30日
(その他必要ある場合は、公告のうえ設定します)

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関
同 連 絡 先 〒541-8502
大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
電話(通話料無料)0120-094-777
(土・日・祝祭日を除く9:00~17:00)

公 告 方 法 電子公告の方法により行います。
(ただし、やむを得ない事由により電子公告をするこ
とができない場合は、日本経済新聞に掲載します。)
公告掲載URL (<http://www.takebishi.co.jp>)

ご 注 意

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっておりますので、口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店でもお取次ぎ致します。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行全国本支店でお支払い致します。

<http://www.takebishi.co.jp>

本社／〒615-8501 京都市右京区西京極豆田町29番地 TEL (075) 325-2111 FAX (075) 325-2250



環境に配慮した植物油インキを使用しております。